

2019年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年9月28日

上場会社名 トシン・グループ株式会社
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 光昭
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 丸山 勝美

TEL 03-3356-0371

四半期報告書提出予定日 2019年9月28日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年5月期第1四半期の連結業績(2018年5月21日～2018年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期第1四半期	10,898	5.4	569	9.8	744	8.3	491	9.7
2018年5月期第1四半期	10,337	1.2	518	14.3	687	12.1	447	30.7

(注) 包括利益 2019年5月期第1四半期 463百万円 (4.5%) 2018年5月期第1四半期 443百万円 (30.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期第1四半期	59.03	
2018年5月期第1四半期	53.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年5月期第1四半期	41,736	35,368	84.6	4,271.98
2018年5月期	42,029	35,528	84.4	4,248.19

(参考) 自己資本 2019年5月期第1四半期 35,326百万円 2018年5月期 35,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年5月期		27.00		28.00	55.00
2019年5月期					
2019年5月期(予想)		28.00		28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年5月期の連結業績予想(2018年5月21日～2019年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	0.2	2,285	0.4	3,080	0.5	2,010	0.1	241.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料のP9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年5月期1Q	11,405,400 株	2018年5月期	11,405,400 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2019年5月期1Q	3,136,025 株	2018年5月期	3,052,025 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年5月期1Q	8,324,646 株	2018年5月期1Q	8,407,029 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用情勢の改善などが続き、緩やかな回復基調で推移したものの、一方で、米中貿易摩擦の拡大や台風・地震などの自然災害による産業界への影響などの懸念材料が浮上しており、引続き不透明な状況で推移いたしました。

電設資材卸売業界におきましては、猛暑により空調機器類に活況が見られたものの、新築住宅着工戸数は減少が続き、建設業界における資材価格、人件費の高止まりや他業界を含めた競合の激化などと相まって、受注環境、収益環境ともに依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、計画的な訪問による、新規得意先の獲得、既存得意先の深堀りなど、営業基盤の拡充に努めるとともに、グループ総合力をいかした受注に取組むなど積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、108億9千8百万円（前年同期比5.4%増）となりました。損益面につきましては、粗利益率も僅かながら改善し、営業利益は5億6千9百万円（前年同期比9.8%増）、経常利益は7億4千4百万円（前年同期比8.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億9千1百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、285億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4千9百万円減少しました。これは主に現金及び預金の4億3千9百万円減少、商品の1億2千万円増加等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、131億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千3百万円減少しました。これは主に建物及び構築物の2千4百万円減少、投資有価証券の3千5百万円減少等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、43億円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千7百万円減少しました。これは主に買掛金の5億8百万円増加、短期借入金の2億円減少、未払法人税等の3億8千4百万円減少、賞与引当金の8千5百万円減少等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、20億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、353億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千9百万円減少しました。これは主に利益剰余金の2億5千7百万円増加、自己株式の取得による3億8千9百万円減少等によるものであります。

以上により、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億9千3百万円減少して、417億3千6百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益が7億4千4百万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで4億4千2百万円獲得、投資活動によるキャッシュ・フローで3千9百万円獲得、財務活動によるキャッシュ・フローで8億2千4百万円使用したことにより、前連結会計年度末に比べて3億4千1百万円減少し、203億4千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、4億4千2百万円（前年同期は1億2千8百万円獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益7億4千4百万円、仕入債務の増加額5億8百万円等の増加の一方、たな卸資産の増加額1億2千万円、賞与引当金の減少額8千5百万円、法人税等の支払額6億2千5百万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、3千9百万円（前年同期は1億3百万円獲得）となりました。これは主に、定期預金の純減少額9千7百万円等の増加の一方、有形固定資産の取得による支出5千5百万円等の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、8億2千4百万円（前年同期は5億5千万円使用）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額2億円、配当金の支払額2億3千3百万円、自己株式の取得による支出3億9千万円等の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年6月29日の「2018年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,811,026	20,371,973
受取手形及び売掛金	7,093,534	7,121,672
商品	761,511	881,916
その他	150,363	191,689
貸倒引当金	△9,095	△9,340
流動資産合計	28,807,340	28,557,911
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,995,293	7,995,293
その他(純額)	2,005,803	1,994,292
有形固定資産合計	10,001,096	9,989,585
無形固定資産	508,416	498,498
投資その他の資産	2,712,462	2,690,248
固定資産合計	13,221,975	13,178,332
資産合計	42,029,316	41,736,244
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,669,339	3,177,993
短期借入金	200,000	—
未払法人税等	647,983	263,882
賞与引当金	209,000	123,350
その他	731,681	735,749
流動負債合計	4,458,004	4,300,975
固定負債		
役員退職慰労引当金	965,213	977,481
退職給付に係る負債	1,003,641	1,014,885
その他	74,025	74,325
固定負債合計	2,042,879	2,066,691
負債合計	6,500,883	6,367,667

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	39,642,306	39,899,820
自己株式	△6,712,499	△7,102,422
株主資本合計	35,309,438	35,177,029
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,571	131,929
退職給付に係る調整累計額	20,731	17,654
その他の包括利益累計額合計	177,303	149,584
非支配株主持分	41,691	41,962
純資産合計	35,528,433	35,368,577
負債純資産合計	42,029,316	41,736,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年5月21日 至 2017年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)
売上高	10,337,447	10,898,655
売上原価	8,163,384	8,593,544
売上総利益	2,174,063	2,305,110
販売費及び一般管理費	1,655,533	1,735,536
営業利益	518,529	569,574
営業外収益		
受取利息	3,486	2,974
受取配当金	6,492	6,529
受取会費	144,404	156,195
その他	14,648	9,611
営業外収益合計	169,031	175,312
営業外費用		
支払利息	11	—
支払手数料	59	327
その他	27	—
営業外費用合計	98	327
経常利益	687,462	744,558
特別利益		
固定資産売却益	418	463
特別利益合計	418	463
特別損失		
固定資産売却損	—	516
固定資産除却損	—	149
特別損失合計	—	665
税金等調整前四半期純利益	687,881	744,356
法人税等	239,350	252,676
四半期純利益	448,531	491,679
非支配株主に帰属する四半期純利益	718	271
親会社株主に帰属する四半期純利益	447,812	491,408

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年5月21日 至 2017年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)
四半期純利益	448,531	491,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,930	△24,641
退職給付に係る調整額	201	△3,076
その他の包括利益合計	△4,729	△27,718
四半期包括利益	443,802	463,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443,083	463,689
非支配株主に係る四半期包括利益	718	271

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年5月21日 至 2017年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	687,881	744,356
減価償却費	65,932	62,453
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,342	243
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△104,300	△85,650
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14,642	6,633
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,278	12,268
受取利息及び受取配当金	△9,978	△9,504
支払利息	11	—
固定資産売却損益 (△は益)	△418	52
売上債権の増減額 (△は増加)	△184,207	△28,136
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△221,130	△120,405
仕入債務の増減額 (△は減少)	367,442	508,653
その他	△99,652	△32,056
小計	532,842	1,058,909
利息及び配当金の受取額	9,978	9,504
利息の支払額	△11	—
法人税等の支払額	△414,148	△625,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,661	442,550
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	129,695	97,195
有形固定資産の取得による支出	△19,616	△55,773
有形固定資産の売却による収入	419	546
無形固定資産の取得による支出	△6,608	△600
その他	△880	△1,560
投資活動によるキャッシュ・フロー	103,008	39,808
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△310,000	△200,000
自己株式の取得による支出	△13,181	△390,250
配当金の支払額	△227,057	△233,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	△550,239	△824,215
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△318,568	△341,857
現金及び現金同等物の期首残高	19,170,316	20,682,807
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,851,747	20,340,950

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前四半期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年5月21日 至 2017年8月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。